

リビューカメラの取り付けかた

取り付け位置について

国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、次の例を参照して取付位置を決めてください。

* 道路運送車両の保安基準 別添 20 外装の技術基準

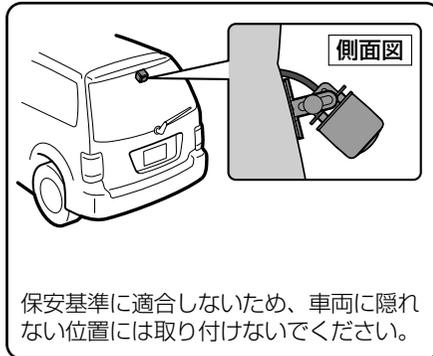
最新の保安基準は、国土交通省の Web サイトをご確認ください。

正しい取り付け例



取付位置の車両突起後端の内側に、カメラ基部が入るように取り付けてください。

誤った取り付け例



保安基準に適合しないため、車両に隠れない位置には取り付けないでください。

取り付ける前に

- 設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭きとり、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いとき（20℃以下）は、ドライヤーなどで接着面を温めてください。
- 接着面が完全に乾いた状態で作業を行ってください。接着不良などによるはがれの原因となります。
- 取り付け後 24 時間以内に、雨にぬらしたり、水をかけたり、引っ張ったり、無理な力を加えたりしないでください。

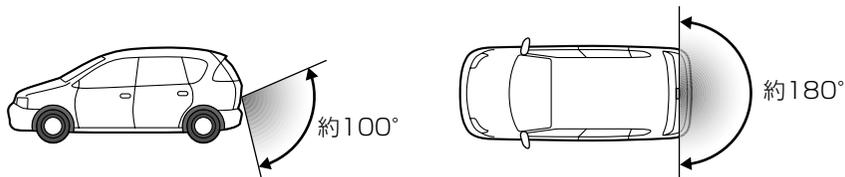
市販のテープなどでカメラを仮止めして、取り付け位置を決めてください。

- 必要な範囲が見える取り付け位置を、仮接続したモニターの表示で確認してください。
- 車幅に対してできるだけ中央付近に、車両ナンバーを隠さないようにカメラを取り付けてください。
- 貼り直しは粘着力が低下しますので、絶対におやめください。
- 両面テープの接着面に触れないでください。粘着力が低下します。

お知らせ

- フッ素樹脂処理された（水滴や泥水などはじく）塗装面やガラス面、再塗装された面には貼り付けられません。

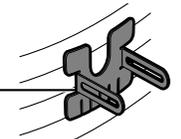
カメラの視野範囲



1 カメラブラケットを車体に取り付ける。

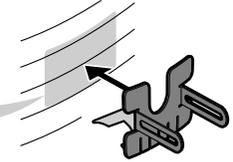
①取り付ける面に合わせて変形させる。

⑤ カメラブラケット
(裏紙をはがさない)



②裏紙をはがしてしっかり密着させる。

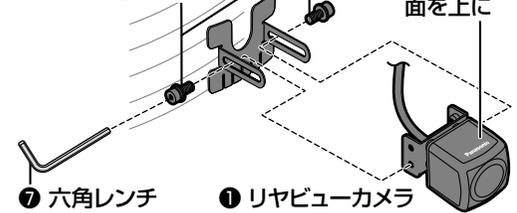
- 接着面に手を触れないでください。
- 貼りなおさないでください。



2 カメラを、カメラブラケットに取り付ける。

⑥ ワッシャー付きねじ

ロゴのある面を上

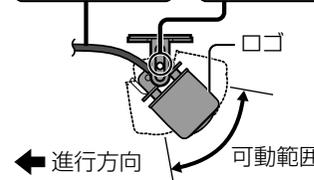


取り付け位置により、使用するねじ穴およびコードを引き出す方向が異なります。

■ 上面に取り付ける場合

コードを折り曲げないように引き出す。

角度を調整しやすい側のねじ穴に取り付ける。



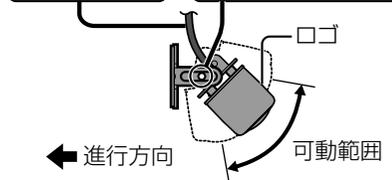
● 上下の位置を調整できます。

調整範囲

■ 側面に取り付ける場合

コードを折り曲げないように引き出す。

角度を調整しやすい側のねじ穴に取り付ける。



● 前後の位置を調整できます。

調整範囲

3 バンパーまたは車両後端部がモニターの下端に映るようにカメラの角度を調整する。



バンパーまたは車両後端部



角度調整後、ねじをしっかりと締めてカメラを固定してください。